

インタビュー 宮田教育長に聞く

聞き手：五十嵐広報担当

黒埼町の社会教育は何を目的に今後どう展開していくのでしょうか。各種講座を中心とした公民館活動、諸団体・グループの育成、昨年度スタートした生涯教育事業と、町全体の文化の向上に教育委員会は取り組んでいます。4月に就任された宮田兼好教育長に社会教育事業を伺いました。

社会教育の問題をはつきりさせ、新しいプログラムを作りたい



宮田兼好（みやたかねよし）53歳、運方団地。慶応大卒業後、出版社に勤務。昭和40年黒崎中勤務以降61年3月まで長い教職生活（英語、社会担当）。学生時代陸上選手として活躍し県陸上競技協会総務部長。その傍ら音楽を愛好し、サックス、フルート、ギターをこなす。モットーは忍の一字。

文化レベルかなり高い

今日は、社会教育全般に対する考え方などをお聞きしたいと思います。まず、社会教育の目標は何でしょうか。教育の目標は大きく分ければ学校教育、家庭教育と社会教育に分けられると思います。社会教育は学校を卒業後、教養や文化の向上を図ることが目標で、教育委員会では一般市民を対象に公民館の各種講座や行事、スポーツ大会などを行って来ているわけです。

北地区公民館が出来、今までの中央公民館とあわせ

講座や教室が増えてきました

今日は、社会教育全般に対する考え方などをお聞きしたいと思います。特に初心者向けの講座が多いですね。教育長 やはり、だれもが参加できるものにしたのです。今まで、講座などでもスポーツ団体でも、その組織にいる人たちの仲間意識が芽生えてくると、ほかの人が入りづらいうらながあったと思うんです。どうしても文化活動、体育活動などはレベルが違ってくるからだと思います。

町の文化レベルは近年かなり高くなってきているようです。県展にもかなり入選していますし、公民館の利用も増え

生涯教育で人づくり

昨年度から県の指定を受け生涯教育事業を始め、教育委員会では生徒教育推進基本構想を策定すると聞いています。今回の社会教育調査はその基礎資料となるのですが、どういふふうにご利用し、どんな事業になりますか。

教育長 社会教育調査は今ま

6. 図書館の利用状況

利用しない81%。理由は忙しい34%

町立図書館が開館して間もないせい（開館一年半）利用されていない割合が80.7%と高い。女性の利用度が高いのは、余暇時間を活用できるからと推測される。地域的には図書館に近い地区ほど高い。最高年と最若年層は、特に自由時間が多いのに利用者が少ない。そこで、今後利用の啓発を図る必要がある。①利用しないおもな理由として、「忙しくて行っていない暇がない」とする人が多いのは、現代の世相の現れであるように思う。「必要を感じない」、「どこにあるかわからない」が高いことはPR不足と図書館の魅力のなさが起因していると考えられる。更に蔵書を充実、利用方法の周知徹底、読書行事の開催などに配慮し、図書館の存在価値を高めていくよう読書推進対策をより一層努力することが望まれる。

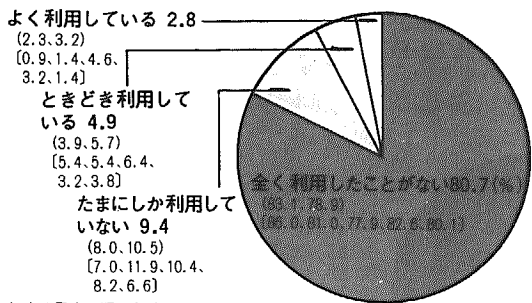
利用しやすい条件整備として、公民館地区館の図書室や移動図書館の開設も進める必要が考えられる。五十嵐子教育委員会

7. 社会教育施設の整備

①プール ②児童公園 ③文化会館

社会教育、体育施設は、中心地だけでなく、北部地区にも施設・設備の充実を図るべきであるという要望が目につく。今後は、多額な予算措置

置が必要であるので、長期年次計画を立てるに基いて施設・設備の充実を図り町民の要望に添えるべきであろう。現有施設は有効な利用方法を考え、気軽に多くの人が利用できる体制を希望している。今後必要と思われる施設については町営プールが最も多く望まれている。続いて児童公園、総合文化会館、総合グラウンドの順になっている。計画的な建設が望まれる。佐藤三代教育委員長



- ①-⑦たまにしか…、全く利用しないと答えた人はその理由は何ですか。
 - ・忙しくて行っている暇がない 33.9(%)
 - ・図書館を利用する必要性を感じない 28.8
 - ・遠くて不便なので行かない 20.4
 - ・どこにあるかわからない 9.7
 - ・冊数が少ない 2.4
 - ・図書の種類が偏りすぎている 0.5
- ⑧ せひ欲しい施設は何ですか。

町営プール 21.6(%) (27.2.28.0.27.8, 15.0.6.2)	児童公園 20.3 (14.9.32.0.15.9, 17.1.2.8)	総合文化会館 16.5 (13.2.11.3.16.3, 22.6.17.1)
総合グラウンド 9.5 (11.4.8.2.9.7, 10.8.8.1)	サイクリングコース 5.4 (6.1.7.1.6.8, 3.9.1.4)	公民館 3.2 (0.9.0.3.2.4, 7.4.3.7)
郷土資料館 3.1 (2.6.8.5.2.6.5.5.3.8)	野球場 1.5 (2.6.1.4.1.8.1.3.1.4)	

解説*社会教育の現状

生涯教育学習推進事業 教育委員会では生涯教育学習推進事業を進めている。これは県教育委員会から昨年度モデル町村として指定された（ほか3町村、60～62年度）のを受け、多様化、高度化する社会教育への要望に対応し、町民一人一人が一生、学習や文化、教養に恵まれた環境を作ろうというもの。昨年度は、促進会議、関係課連絡調整

会議、生涯教育推進員を設置した。また、県市町村、大学、民間、マスコミなどの各種講座などの情報を収集するとともに、社会教育情報の発行、テレホンサービスの設置で情報提供を図った。住民福祉課、保健衛生課、保育所と連携し地域活生化学習活動事業「暮らしと健康を考える講座」「絵本とお話の講座」を開いた。

今年度の目標は、生涯教育推進基本構想の策定である。この中で①現状の問題点②生涯教育の目標③生涯教育の実施④生涯各期の学習推進事業を決める。各地域では、公民館、分館、団体などの調査と活性化を図ることになっている。昨年度同様の学習事業も計画している。

61年度の主な事業 学級・教室・講座では寿学級、婦人、書道、俳句、文学など19ほど（うち北部地区公民館で8）計画している。事業では町民大運動会、文化祭をはじめ25ほど（うち北部地区公民館で12）実施する予

定である。スポーツ関係では初心者テニス、スキーなど7教室の開設と各種スポーツ大会を36予定している。

図書館活動 町立図書館は開館4年目を迎え、蔵書も徐々に増え（約12000冊）、登録者は2780人（3月末現在）で町民の12.5%であり、他公共図書館と比べても高い。昨年度は「図書館に本を贈る運動」を展開し150万

円余の寄付を頂いた。文化財事業 常民文化史料館の整備と町指定文化財の保護、さらに歴史民俗資料館の早期建設を検討している。その他 各地区の公民館活動、青少年健全育成、青年、婦人会活動の推進などさまざまな事業を行っている。

てきているようです。多くの講座で町民のかたに講師をお願いしています。例えば東条県名人の将棋講座とか、また、新潟市で活動している人も多く聞きます。教育長 わたしもそう思います。黒埼町は昔はスポーツの町というイメージが強かったのですが、今は文化レベルがかなり高い町だと思います。教育委員会がお膳立てしてその後自主的な活動をしていくグループも増えてきました。ジャズダンスとか絵画とか。幼児教育学級も。また、自主運営サークルもできてきています。教育長 教育委員会が手助けするかたが理想です。長い間続けてきた講座をなくすことはできませんが、新しいものも始めたいんです。教育委員会がかかわっていくものを絞っていきたい、その判断が難しいところですが。生涯教育で人づくり 昨年度から県の指定を受け生涯教育事業を始め、教育委員会では生徒教育推進基本構想を策定すると聞いています。今回の社会教育調査はその基礎資料となるのですが、どういふふうにご利用し、どんな事業になりますか。教育長 社会教育調査は今ま

でなく大規模な調査で項目設定から分析まで昨年度丸一年かかり、立派な資料になったと思います。この調査が今後の基本になります。今年度の基本構想を作りますが、現状の社会教育の問題点を洗い出し、新しいプログラムを作りたいと思います。社会教育の目標、位置をはつきりさせることが今年の最大の仕事だと思います。新しくできた第三次総合計画でも「文化の高いまちづくり」を掲げているわけです。文化の時代と言われる中で社会教育の役割はますます重要になってくると思います。県内でも佐渡の版画村とか。昨年は紫雲寺町の千拓二百五十年記念の演劇とか、町づくりの一つとして文化が脚光を浴びています。教育長 生涯教育事業の中で目玉が必要だと思います。その目玉は諸々の施設の利用、あるいはイベントを行うこともあるでしょう。施設は広域的な観点からみれば、文化会館やホールが

新潟市や巻町にあるし、民間のカルチャーやスポーツ教室もあります。その中で町は何をすべきか、十分に検討したいと思います。黒埼町は新潟市があるだけに難しい面があります。教育長 たしかに文化的なことは新潟市で満足できるかもしれない。このまま人口が増えていけば二十一世紀には市になるでしょう。そのときにわたしたちの郷土という意識がどうなるのか。生涯教育基本構想で将来の人づくり、町づくりの方針を考えたいのです。町には二十の公民館があるって施設は古かったり狭いものもあるのですが、県内でも充実している方だと思えますし、体育館や図書館など施設的には最低限のものほそろったと思います。これらの場でどう文化を育てていくか。宮田教育長への期待大ですね。教育長 わたしは教員生活が長かったものから、学校教育、社会教育の難しさとか大切さを感じています。今後、できる限りのことは精一杯取り組みたいと思いますので皆さんのご協力をお願いしたいと思います。

中央公民館の黒板には予定がびっしり